



学校紹介

- 幼稚園
 - 小学校
 - 中学校
- 

香取市立佐原幼稚園



創立年	明治23年
園長	中野 清
学級数	2学級
園児数	17名

【園長先生からの一言】

本園は、遊びを通して集団生活の約束を覚え、園児・教職員とのふれあいを通して教育目標の実現を目指しています。地域には、有名な佐原の大祭があり、園児は幼い頃から佐原囃子を聞いて育ち、祭りに対する思いが深く、夏・秋の大祭参加や園児によるミニ山車曳き等の活動を通して、他者との人間関係作りや社会性を培う教育に力を入れた教育課程を編成しています。

これまでに18,000名以上の卒園生を輩出し、地域の皆様に愛され・親しまれた本園も、今年度末をもって閉園となります。有終の美を飾れるよう教育活動を工夫・改善していきます。

【幼稚園教育目標】

◎ 心豊かでのびのびと活動する子ども

- ・ 明るく元気な子ども
- ・ 思いやりのある子ども
- ・ 創造性豊かな子ども
- ・ 自分で考えて行動できる子ども

香取市立津宮幼稚園



創立年	昭和43年
園長	
学級数	
園児数	

【園長先生からの一言】

本園は、香取市佐原の中心から4km程離れた田園地帯にあり、近くには香取神宮の一の鳥居が利根川に面して立っています。

現在は休園中です。

香取市立佐原小学校



創立年	明治6年
学校長	八木 達彦
学級数	29学級
児童数	702名

【校長先生からの一言】

先人の努力と熱意によって築きあげられた150年の伝統と実績、学校経営目標の「継承・発展、信頼・協働」を基盤に、職員一人一人の創意、発想を取り入れながら教育活動を展開しています。また、学校教育目標の「みがき合い」に焦点をあてるとともに、児童の実態、保護者や地域の願いを生かした学校づくりを進めています。

【学校教育目標】

『心身ともに健康で、共にみがき合い、共に伸びていく子どもの育成』

かしこい子

やさしい子

たくましい子

はたらく子

佐原が大好きな子

香取市立北佐原小学校



創立年	明治41年
学校長	五喜田 幸子
学級数	8学級
児童数	62名

【校長先生からの一言】

豊かな自然に恵まれた環境の中で、地域・保護者の皆様の温かい支援をいただきながら、児童が安心・安全に過ごせるように、「チーム北佐原」として教育活動に取り組んでいます。

児童一人一人のよさや可能性を最大限に伸ばし、生きる力の育成に向けて、明るく元気な挨拶、対話をとおしてともに学ぶ姿、周囲の人を思いやる優しい心を大切にしていきます。

【学校教育目標】

『心豊かで、たくましく、主体性のある児童の育成』

＜目指す児童像＞

- よく考え 進んで学ぶ子 (知)
- 思いやりのある子 (徳)
- ねばり強く たくましい子 (体)

香取市立東大戸小学校



創立年	明治9年
学校長	数合 克之
学級数	8学級
児童数	112名

【校長先生からの一言】

「東大戸小を今まで以上にわくわく・ドキドキする学校にしたい！」そんな思いを全職員で共有し、職員一人一人の持ち味、強みを最大限に生かしてたくさんの「わくわく・ドキドキ」を仕掛け、全ての大戸っ子の「自信と実践力」を育てていく教育活動を展開します。①「学習」、②「心」、③「健康・安全・安心」、④「特別支援教育」、⑤「チーム学校」の「わくわく・ドキドキ」の柱を設定し、それぞれの取組を横断的に機能させていきます。算数科を研究教科とし、「数学的活動の楽しさを味わう算数科学習」を研究テーマに授業改善を進めます。また、「自分の身は自分で守る」行動の定着を図るとともに、道徳性や人権意識の向上に努めます。毎日の小さな「自信と実践」の積み重ねを学校・家庭・地域で喜び合い、1年後に大きな成長を実感できたら幸せです。

【学校教育目標】

一日一日を大切に 何事にも一生懸命取り組む児童の育成

～日々の「わくわくドキドキ」をとおして、一人一人の自信と実践力を育てる東大戸小～

香取市立竟成小学校



創立年	大正2年
学校長	山本 和典
学級数	8学級
児童数	59名

【校長先生からの一言】

「笑顔いっぱい 元気いっぱい 友達いっぱい」の学校をめざし『共感・共考・共動』の精神で、子供の視点に立った教育活動を推進しています。授業については、研究主題に基づき、互いに学び合う場を工夫しながら、進んで表現できる児童の育成に努めています。

本校の合言葉「あ（ありがとう）・い（いっしょに〇〇しよう）・す（すごいね）」をみんなで交わしながら、これからの社会を生きる子供たちが、心身ともに健康で、一人一人のよさを十分発揮し、豊かな人生が実現できるよう教育活動を行っています。

【学校教育目標】

『心豊かで向上心に富む竟成っ子の育成』

- ☆ よいことを進んでやる子 <豊かな心>
- ☆ 本気で学習に取り組む子 <確かな学力>
- ☆ 力いっぱい運動する子 <健康な体>

香取市立わらびが丘小学校



創立年	令和 2 年
学校長	海寶 和宏
学級数	7 学級
児童数	1 1 2 名

【校長先生からの一言】

本校は、この 4 月に開校 3 年目を迎えました。『Catch your Dreams! ～夢をつかめ～』をスローガンに、楽しく学ぶ学校・みんな仲の良い学校を目指しています。今年度は算数科を研究教科として、児童が「わかる楽しさやできる喜びを実感する」授業の工夫について研究を進めています。新学習指導要領が全面実施されて 3 年目です。AI（人工知能）時代が到来する 2030 年の社会に向けて、これからますます重要度を増す「コミュニケーション（対話）、コラボレーション（連携）、クリエーション（創造）、課題発見・解決能力」の四つの力を、授業をはじめ、学校生活におけるあらゆる場面で意識できるように指導していきます。将来地元に戻り、新たなビジネスモデルを創造していく柔軟な発想力やひらめきを持てるように、視野の広い、それでいて小さな部分にも行き届く目を持った人材を育てていきたいと考えています。

【学校教育目標】

『夢を持って学び、たくましく生きる児童の育成』

香取市立香取小学校



創立年	明治 2 2 年
学校長	玉井 弥生
学級数	8 学級
児童数	5 6 名

【校長先生からの一言】

香取小学校は、利根川流域の自然豊かな台地に位置し、創立 1 3 3 年の伝統ある学校です。学区に香取神宮が建つ歴史ある地域であり、学校への協力を惜しまない地域の方々の熱い思いに支えられ、子どもたちは、明るく元気に学校生活を送っています。

本校の合い言葉は「あ・そ・べ」です。進んで「あいさつ」「そうじ」「べんきょう」を頑張る生き生きとした子どもたちと職員。凡事徹底と自主性を大切にし、メリハリのある充実した毎日を目指して、子ども一人一人の心を大切にしながら、地域に愛される「あたたかい学校」になるよう職員一丸となって教育活動を進めています。

【学校教育目標】 『心豊かで たくましく生きる児童の育成』

- 自分や友達を大切にする優しい子ども
- よく考え、進んで学び合う子ども
- 力いっぱい運動し、元気に遊ぶ子ども

香取市立瑞穂小学校



創立年	明治 9 年
学校長	鶴田 和寿
学級数	8 学級
児童数	1 1 3 名

【校長先生からの一言】

学校教育目標「共に伸びる瑞穂っ子」を達成するために「全ての子どもたち、全ての教職員が生き生きと活躍する学校」を作ろうと全職員で共有して日々の教育活動を行います。子どもたちが「学校に行くのが楽しみ!」、教職員が「子どもたちを成長させたい!」、保護者の方々や地域の方々が「子どもたちの笑顔をたくさん見たい!」と、たくさんの「わくわく」を作り出す、『わくわく大作戦!』に取り組んでいきます。

【学校教育目標】

『共に伸びる瑞穂っ子』～健やかに睦み合い、たゆまず成長する児童の育成～

- ① 健やかな瑞穂っ子 （進んで運動）
- ② 睦み合う瑞穂っ子 （みんな仲良し）
- ③ たゆまず成長する瑞穂っ子 （ほん気で学習）

香取市立新島小学校



創立年	平成 2 7 年
学校長	石上 克己
学級数	8 学級
児童数	9 6 名

【校長先生からの一言】

本校は、笑顔と笑顔が集まる、活力のある学校。礼儀正しく、秩序のある学校。安心、安全できれいな学校。地域から信頼される学校づくりを目指しています。一人ひとりの児童のよさや努力の過程を積極的に見つけ、励まし、「やる気」「根気」「元気」を合言葉に、「笑顔」あふれる学校づくりを推進します。また、「地域とともに歩む学校づくり」に努め、家庭・地域と協働して、児童の「生きる力」を育てます。

【学校教育目標】

『心豊かでたくましく生きる児童の育成』

—かしこく、やさしく、たくましく—

- ① よく考え進んで学習する子
- ② 心豊かで思いやりのある子
- ③ 健康でたくましい子

香取市立水の郷小学校



創立年	令和4年
学校長	高橋 進
学級数	8学級
児童数	77名

【校長先生からの一言】

津宮小と大倉小が統合し、令和4年4月に水の郷小学校が誕生しました。「子どもたちの思いやりの心の育成」や「主体的に取り組む学習」及び「朗らかな笑いと青空のような明るさ」や「あたたかなコミュニティ内の対話」を通して「豊かな人間性とたくましさ」を育成できるコミュニティづくりを目指します。特に、「安全・安心で楽しい学校づくり」を重点目標とし、新型コロナウイルス感染防止に向けた取り組みをしっかりと継続しながら、児童一人一人が毎日明るく元気に登校できるよう、学校づくりを進めていきます。

【学校教育目標】

『人間性豊かな、たくましい児童の育成』

- | | |
|------------------|-------------------|
| (1) 進んで学習する子 | (認め合い、高め合う子) |
| (2) 望ましい人間関係を築く子 | (心あたたかく、思いやりのある子) |
| (3) 健康で明るい子 | (進んで運動し自らを鍛える子) |

香取市立小見川中央小学校



創立年	明治7年
学校長	島石 耕治
学級数	21学級
児童数	497名

【校長先生からの一言】

校庭のくすの木とともに歩み、創立149年目を迎えます。本校では地域の教育力を基盤に、子ども一人一人が自分の良さや可能性を実感しながら、主体的に学べる教育を目指しています。子どもたちは毎日の学校生活で「あ・そ・べ（あいさつ・そうじ・べんきょう・あそび）」を合言葉に、笑顔いっぱい、元気いっぱいに活動しながら、大きく成長しています。子ども一人一人を大切にしながら、「地域に愛されるあたたかい学校」になるよう、職員一丸となって取り組んでいます。

【学校教育目標】

『自分の良さや可能性を実感できる子どもの育成』 —よく考えてする子ども—

- 主体的に学ぶ子ども
- 互いの多様性を認め、協力する子ども
- 健康・安全に気をつけ、努力する子ども

香取市立小見川東小学校



創立年	明治10年
学校長	溝口 洋樹
学級数	6学級
児童数	81名

【校長先生からの一言】

本校の校訓である「日新其徳」（「日々全力を尽くし、その反省を踏まえて、次の日を進歩した新しい1日にする」）という精神のもと、教育活動を実践しています。

また、「小さな学校 大きな輝き ～全児童が光り輝ける学校づくり～」を学校経営のスローガンに掲げ、教職員が一丸となり、小規模校の良さを生かした、きめ細かな指導・支援を目指しています。

昨年度から、研究教科を体育科とし、「自ら課題を見付け、意欲的に運動に取り組む児童の育成」を研究主題として取り組んでいます。

【学校教育目標】 「気づき、考え、行動する児童の育成」

- 主体的に学ぶ子ども
- なかよく助け合う子ども
- 体をきたえる子ども

香取市立小見川西小学校



創立年	明治41年
学校長	椎名 初美
学級数	8学級
児童数	148名

【校長先生からの一言】

校歌に「神里小学校」の校名を残している本校は、歴史と伝統、地域の温かい支援を礎に教育活動を行っています。『気づき、考え、進んで行動する子どもの育成』を目指し、子どもも職員も「元気な登校」と「笑顔の下校」ができるよう、日々の教育に取り組んでいます。

また、地域のボランティアによる絵本の読み聞かせや、防犯パトロール、西地区友の会ボランティアなど、地域との連携を重視した教育活動を推進しています。

【学校教育目標】

『気づき、考え、進んで行動する子どもの育成』

～かしこく やさしく たくましく・ともに伸びる西小の子～

- ① 自ら考え、表現する子ども (かしこく)
- ② 心優しく、思いやりのある子ども (やさしく)
- ③ 進んで体をきたえ、ねばり強い子ども (たくましく)

香取市立小見川北小学校



創立年	明治 8 年
学校長	安田 憲司
学級数	9 学級
児童数	1 4 0 名

【校長先生からの一言】

小見川北小学校は今年度、創立 1 4 8 周年を迎えます。全ての児童・保護者が安心して過ごせることを目標に掲げ、教育活動を行っています。

小見川北小学校では、「学校という場に喜びや楽しさをいっぱい作り出すこと」「子どもたちが主体的に生きることができるように支援すること」を柱に、徳・知・体の調和のとれた、豊かな心でたくましく生きる子どもの育成に取り組んでいます。また、田植え・稲刈りや運動会などでは地域の方の協力のもと、元気で活力のある子どもの育成を行っています。

【学校教育目標】

「心豊かで、主体的に生きる児童をめざして」

〈合い言葉〉 なかよく 進んで 元気よく
響け歌声 手には本を 全力で遊べ

〈基本目標〉 『 自立 』

香取市立山田小学校



創立年	平成 3 1 年
学校長	二瓶 延行
学級数	1 5 学級
児童数	3 1 8 名

【校長先生からの一言】

本校は平成 3 1 年 4 月 1 日に開校し、今年度 4 年目を迎えました。児童は、ピカピカで先進的設備の整った校舎と広いグラウンドで、日々交友関係を広げながら、伸び伸びと学校生活を過ごしています。今年度の経営の重点として、「かしこく」「やさしく」「たくましく」というスローガンを掲げ、以下の 3 点を中心に取り組んでいます。

- ・かしこく…指導方法の工夫改善を行い、基礎学力の向上を図る。（ＩＣＴ機器の効果的活用）
- ・やさしく…思いやりの心を育む教育活動を充実させる。
- ・たくましく…基本的生活習慣の確立、体力の向上、食育の充実を図る。

また、全校児童が「気持ちの良い挨拶」「黙働清掃」をめあてにし、日々取り組んでいます。

【学校教育目標】 「夢をもち 個性輝く 児童の育成」

- 自分の考えをもち進んで学習する子
- 思いやりの心をもち進んであいさつする子
- 生活リズムを整え進んで体力づくりする子

香取市立栗源小学校



創立年	平成21年
学校長	飯島 正己
学級数	8学級
児童数	161名

【校長先生からの一言】

本校では、知・徳・体をバランスよく育成するため、めざす児童の姿、めざす学校の姿、めざす教師の姿を具体的に示し、学校が一つの共同体として機能するよう日常の実践の積み上げを大切にしている教育を進めています。また、地域の意見を学校運営に反映させ、地域とともに歩み、地域に開かれ、より信頼される学校を目指しています。

【学校教育目標】

『 心豊かで、向上心に富む児童の育成 』

～ 地域とともに歩む学校運営の実践を通して ～

- やさしい子（思いやりのある子）
- かしこい子（みんなで学ぶ子）
- たくましい子（進んで運動する子）

香取市立佐原中学校



創立年	昭和 22 年
学校長	岡野 健一郎
学級数	17 学級
生徒数	538 名

【校長先生からの一言】

グローバル時代における変化の激しい社会をたくましく生き抜くには、一人一人の生徒が、自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら豊かな人生を切り拓くことができる力を育成することが必要です。そのために、すべての生徒たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指します。

【学校教育目標】 『グローバル時代において何事にも挑戦できる生徒の育成』

《めざす生徒像》

- すすんで学び、自らの進路を切り拓ける生徒
- 広い視野を持ち、他を思いやる生徒
- 心身を鍛え、健康で前向きな生徒

香取市立香取中学校



創立年	平成 16 年
学校長	田畑 光義
学級数	5 学級
生徒数	78 名

【校長先生からの一言】

佐原二中と佐原四中が統合して誕生した本校も 19 年目を迎えました。開校記念碑に刻まれた「響」をもとに、挨拶や歌声、心が互いに響き合う学校づくりを目指し、全職員が一丸となり指導していきます。また、知的好奇心を大切に、人とつながり、かかわり、学びあう生徒の育成のため、本校の特色ある教育活動「香取学習」を核に、主体的、対話的で深い学びを推し進めてまいります。

【学校教育目標】 『人とつながり、かかわり、学びあう生徒の育成』

《めざす生徒像》

- 安全・安心な生活を励行し自立した生徒
- 知的好奇心をもって、自ら課題を見つけ、意欲的に学習に取り組む生徒
- 思いやりの心や失敗を恐れずチャレンジしようとするたくましい心を持つ生徒
- 健康で、粘り強さや活力に満ちた生徒
- 自己を理解し、変化の激しい社会を前向きにとらえ、生きていこうとする生徒

香取市立佐原第五中学校



創立年	昭和35年
学校長	黒川 俊樹
学級数	8学級
生徒数	149名

【校長先生からの一言】

本校は、「元気な学校」「魅力的な学校」「安心な学校」をめざすとともに、全校で以下の「五中ファイブ・アクション」に取り組んでいます。

- ① 挨拶：「いつでも」「どこでも」「誰にでも」爽やかな挨拶をし、コミュニケーション力を高めよう！
- ② 時間：時間を守ることでお互いの信頼関係を築き、自らの心を引き締めよう！
- ③ 清掃：場を清めることで心も清め、同時に勤労の精神や奉仕の心を養おう！
- ④ 読書：自らの知的活動を促進し、感性や情緒の基盤でもある豊かな心を養おう！
- ⑤ 歌声：「声のハーモニー」を響かせることで「心のハーモニー」も響かせ、より良い集団をめざそう！

【学校教育目標】 『豊かな心を持ち、自己や集団の成長に努める生徒の育成』

【めざす生徒像】 (知) 夢をもって、粘り強く学ぶ生徒
(徳) 礼儀正しく、思いやりのある生徒
(体) 自らを鍛え、健康で活力に満ちた生徒

香取市立新島中学校



創立年	昭和22年
学校長	鈴木 康祐
学級数	5学級
生徒数	55名

【校長先生からの一言】

本校は、香取市の最北端に位置し、通称「十六島」と呼ばれる水郷地帯の一角にあり稲作を中心とした農村地域です。全校生徒55名という少人数の学校のメリットを生かし、一人一人の生徒との触れ合いを大切にして、全職員による生徒理解の共有化と共通実践に努めてきました。

生徒は、明るく活力に充ち、文武両道を目指して学校生活を送っています。また、地域や保護者の方々は、本校教育活動に関心が高く、大変協力的です。私たちは「生徒が主役」の学校づくりを合い言葉として職員・地域・保護者の協働体制を整えながら生徒一人一人の「生きる力」の育成を目指して取り組んでいます。

【学校教育目標】 『将来に向け、自らを磨き、自己実現に努める 心豊かな生徒の育成』

《めざす生徒像》 ①目標を定め、自ら学ぶ意欲を持ち、主体的に学習に取り組む生徒
②豊かな心を持ち、思いやりのある生徒 ③心身ともに健康でたくましい生徒
④郷土を理解し、郷土を愛し、郷土の発展に貢献しようとする生徒

香取市立小見川中学校



創立年	昭和41年
学校長	栗芝 博
学級数	17学級
生徒数	493名

【校長先生からの一言】

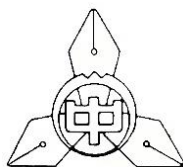
本校の学校教育目標の背景には「教育は人格の完成を目指すもの」との思いがあります。本校が長年掲げてきた「文武両道」のスローガンのもと、授業、学校行事、部活動、掃除、その他すべての活動を通して、生徒たちが将来、周りの人たちと協調しながら、自分の力で充実した人生を送れるよう「人づくり」に努めてまいります。

【学校教育目標】

『未来を切り拓く力を身につけた思いやりのあるたくましい生徒の育成』

- (1) 学ぶ力を身につけ、身につけた力を活用し発信できる生徒の育成（知）
- (2) 感動する豊かな心と他者の痛みを思いやることのできる生徒の育成（徳）
- (3) 自ら健康づくりに努め、何事もやり抜くことのできる生徒の育成（体）

香取市立山田中学校



創立年	昭和55年
学校長	菅澤 成公
学級数	8学級
生徒数	182名

【校長先生からの一言】

これから進む社会は、情報化や国際化が一層進み、実に変化の激しい社会であり、予測がつかない時代かもしれません。しかし、大切なことは、いかなる場面でも、自ら課題を解決していく力を身に付けていくことです。本校で過ごす三年間で大きな成果が得られることを願っています。

〈重点目標〉 (1) 自分で考え判断し、行動する力の育成

- ① 考える力や表現する力の向上
- ② 自尊感情や他を思いやる心の育成
- ③ 健康・体力の向上

(2) 安全、安心で信頼される学校づくり

【学校教育目標】 『夢 汗 愛 きらり山田!』

夢・・・夢・目標をもち挑戦する生徒

汗・・・強い心をもち、何事にも努力する生徒

愛・・・感性豊かで思いやりの心をもち、協働する生徒

香取市立栗源中学校



創立年	昭和22年
学校長	齋藤 史郎
学級数	5学級
生徒数	63名

【校長先生からの一言】

本校では、「高めよ 知性」「広げよ 友愛」「鍛えよ 心と体」の校訓の下、めざす学校像は、「笑顔があふれる元気な学校」「相手の気持ちを大切にする学校」「向上心に満ちた学校」「地域と共に歩む学校」として、学校が中心となり情報発信し地域と共に歩み、安全・安心で信頼される学校づくりを推進していきます。

【学校教育目標】 『将来に向かって本気で取り組む、豊かさと強さをもった生徒の育成』

— 保護者・地域とともに歩む、学校経営の実践を通して —

【めざす生徒像】

- 1 進んで学習する生徒
- 2 思いやりのある生徒
- 3 心も体も健康な生徒
- 4 本気で努力する生徒

